

2019年08月30日

臨床研究へのご協力をお願い

東京医科大学病院心臓血管外科では、下記の臨床研究を東京医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、学長の承認のもと実施いたしますので、研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

この研究の実施にあたっては患者さんの新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように患者さんのプライバシーの保護には最善を尽くします。

この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に検体やカルテ情報を利用することを了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。ご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

[研究課題名]

急性大動脈解離発症前造影 CT 画像の解析

[研究の背景と目的]

急性大動脈解離(Acute Aortic Dissection: AAD)発症の病態は、未だほとんど明らかになっていません。本研究は、発症メカニズムの解明と共に発症リスクとなる特徴的指標を明らかにすることを目指して、AAD 発症を形態学的に予測できる指標を明らかにすることを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる方

2008年1月1日～2018年12月31日の期間に、初めて急性大動脈解離を発症し、入院・治療された患者様

●研究期間

2019年8月30日～2019年12月31日

●利用する検体やカルテ情報

基本情報 : ●施設名、●登録者、●登録日、●患者識別 ID、●名(イニシャル)、●姓(イニシャル)、●性別、●生年月日、●年齢、●身長、●体重、●Stanford 分類、●偽腔血流状態による分類、●DeBakey 分類、●発症日、●発症時間、●発症時刻推定、●発症時症状、●発症時状況、●前医受診の有無、●前医受診日、●前医受診時間、●前医受診時刻推定、●前医受診時刻不明、●前医受診内容、●確定診断、●来院経路、●他院から転送の場合、●解離を確定診断した日、●解離を確定診断した時刻、●入院日、●入院時間

来院時 : ●来院時主症状、●心停止、●降圧剤使用の有無、●降圧剤、●心拍数、●血圧、●頸動脈(右・左)、●上腕・橈骨動脈(右・左)、●大腿動脈(右・左)、●所見、●

脳障害、●脊髄障害、●昏睡、●JCS 意識障害レベル、●既往歴の有無、●心臓・大血管手術●並存疾患の有無、●喫煙歴の有無、●飲酒歴の有無、●家族歴の有無

血液検査：●WBC、●ALB、●Hb、●Platelet、●CRP、●CK、●CK-MB、●BUN、●Cr、●UA、●K、●Tchol、●LDL_C、●HDL_C、●BNP、●ProBNP、●GLUCOSE、●HBA1c、●FDP、●D-dimer、●AT-Ⅲ、●Fibrinogen、●TropT、●TropI

治療内容：●内科治療、●外科治療、●カテーテル治療、●実施日、●手技

退院情報：●退院日(死亡日)、●転帰、●30日予後

●検体や情報の管理

上記のカルテ情報を、次の研究機関に提供して共同で研究を進めます。

[研究組織]

研究責任者

学校法人杏林学園杏林大学医学部 内科学Ⅱ(循環器内科) 吉野秀朗

分担研究者

国立循環器病研究センター 循環器病統合情報センター 宮本恵宏 データセンター

国立循環器病研究センター 循環器病統合情報センター 中井陸運 データセンター

国立循環器病研究センター 心臓血管外科 松田 均 情報収集

東京大学医学部 循環器内科 小室一成 情報収集

東京大学医学部 循環器内科 上原雅恵 情報収集

東京医科大学 心臓血管外科 荻野 均 情報収集

帝京大学 心臓血管外科 下川智樹 情報収集

横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター 内田敬二 情報収集

神戸市立医療センター 中央市民病院 循環器内科 加地修一郎 情報収集

日本心臓血圧研究振興会 榊原記念病院 高山守正 情報収集

日本医科大学 放射線医学 林 宏光 CT画像解析

岩手医科大学 放射線医学 吉岡邦浩 CT画像解析

東海大学医学部 専門診療学系画像診断学 今井 裕 CT画像解析

全国の日本循環器学会に所属する医療機関情報収集

[個人情報の取扱い]

個人を特定 個人を特定 個人を特定 する情報につきましては厳重管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないよう形で使用いたします。

[問い合わせ先]

東京医科大学病院 心臓血管外科 福田尚司

電話(代表) 03-3342-6111